

2021年5月3日

日経バイオテク 2021年4月30日号のバイオベンチャー株価週報にて当社が紹介されましたので、お知らせいたします。

記事の内容は以下のとおりです。

<掲載元 : <https://bio.nikkeibp.co.jp/atcl/column/16/040700054/043000021/>>

「国産ワクチン年内にも」大臣発言でアンジェス急騰、メディシノバは遺伝子治療マイルストーンで期待感の買い

メディシノバ (507円、+2.0%)

4月27日に、株価が512円(前日比+6.7%)と値上がりした。4月22日に、フランス Sanofi 社から、アデノウイルス随伴ベクター (AAV) の技術に関するマイルストーン400万ドル(4億3000万円)を受領したと発表した。レーバー先天性黒内障向けの遺伝子治療パイプラインが対象となった。メディシノバが2009年に買収した米 Avigen 社が、AAV 技術に関して Sanofi 社と契約を締結していた。株価は27日に遅れて反応したが、その要因としては26日に海外証券会社のレポートで本件が触れられており、メディシノバ株の評価額として26.5ドルを提示したことが材料となったようだ。

マイルストーンの支払いは、メディシノバが保有する AAV の技術を用いた Sanofi 社の遺伝子治療薬で進捗があったため。第1相および第2相に臨床試験が進捗したことで支払われたが、製品売上高に対するロイヤルティーも当然ある。また、今回の対象疾患はレーバー先天性黒内障だが、AAV は遺伝子治療の基盤技術であり、他の疾患に対して横展開されることは容易に想像が付く。岩城裕一社長は本誌の取材に対し、「Sanofi 社は複数の AAV を使った遺伝子治療プログラムを進めている。今後も様々なプロジェクトでマイルストーンが発生すると理解している」と話した。

多発性硬化症治療薬としてイブジラストを開発中の同社と遺伝子治療薬の組み合わせは意外感があるが、同社は2014年にも同様のマイルストーンをパーキンソン病治療薬で受領している。イブジラストの進捗に関してニュースが無く、停滞している印象のあった同社に対して、今回のマイルストーン受領は大きなポジティブ材料となりそうだ。

MediciNova, Inc. (メディシノバ・インク)
東京事務所 IR担当

E-mail infojapan@medicinova.com

URL <https://medicinova.jp/>